



まちフォト

5/18 第18回宇佐航空隊平和ウォーク 18 麦秋の宇佐平野、ガイドと巡る戦争遺構



宇佐海軍航空隊跡地などを巡るイベントが開催されました。途中では、市内4つの小学校の児童から地域の遺構や平和学習の取り組み発表がありました。八幡小学校6年生のガイド永松彩香^{さやか}さんは「戦争は罪のない人を巻き込んでしまうので、絶対にしてはいけないこと」と平和の大切さを伝えてくれました。豊の国宇佐市塾の塾頭・平田崇英^{そうえい}さんは「八幡校区では3.5軒に1人が戦死し、142人の英霊がおられる。この活動を通して、子どもたちに平和について学んでもらうことも意義がある」と話しました。

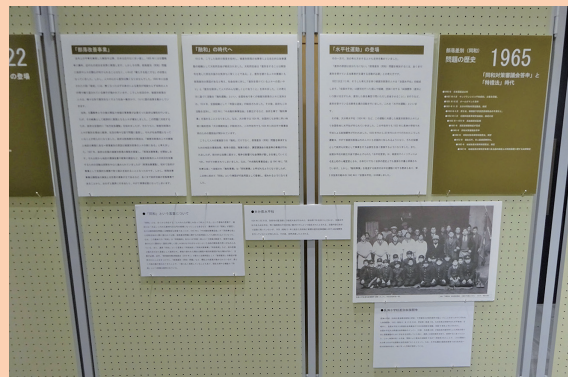


4/14 宇佐神宮 一日無料観光ガイド 14 身近な宇佐神宮で新発見

宇佐神宮で一日限定の無料観光ガイドが開催されました。歴史コースとパワースポットコースが用意され、市観光ガイドの会のメンバーが神宮の歴史やさまざまな魅力を案内しました。参加者たちは、ガイドの豊富な知識と巧みな話術に目を輝かせながら聞き入っていました。松尾ハヤ子さんは「知らないことばかりで楽しかったです。ますます宇佐神宮のことが好きになりました」と話しました。

3/25 宇佐市人権パネル展 25 人権問題、考えてみませんか？

大分県水平社創立大会から100周年にちなみ、3月25日(月)～29日(金)の間、市役所の多目的ホールで人権問題をテーマとしたパネル展が開催されました。展示では、部落差別(同和)問題をはじめ、さまざまな人権問題を映像資料も交えて分かりやすく丁寧に解説していました。問題の解決に向けて、一人一人が正しく理解するとともに差別をなくすために行動することの大切さを伝える展示となりました。





5/9 千財農園 バラ園 バラの香りに癒されて

千財農園のバラ園で、色鮮やかに咲き誇る2500株のバラが見頃を迎え、市内外から多くの方が来場されました。5000㎡の広大な敷地で、色とりどりのバラが天然の香水となり、来場者を包み込みました。豊前市から訪れた方は「毎年、楽しみに来ています。香りとバラの圧倒的な美しさに魅了されています」「デコポンのおいしさもやみつきます」と毎年恒例のイベントになっているようでした。

4/20 宇佐神宮 de JAZZ LIVE & SESSION 神秘的な空間で粋なセッション

小雨模様の中、宇佐神宮仲見世通りアーケードにおいてジャズライブが開催されました。第5回目の今回は、ニューヨークを起点に活躍中の霧生ナブ子さんをゲストミュージシャンとして迎え、県内外の演奏者とのセッションを楽しみました。スタートの曲は、霧にちなんで「Misty」。北九州市から参拝に訪れた男性も偶然イベントに足を止め「非日常を味わえ楽しかった。次回も楽しみです」と話していました。



5/2 岳切渓谷キャンプ場安全祈願祭 厳かに、渓谷開きで夏をお迎え

岳切渓谷キャンプ場で、安全祈願祭の神事が行われました。岳切渓谷は、2kmにわたる耶馬溪溶岩の一枚岩を透き通った清流が流れている全国でも珍しい水流遊歩道となっており、例年多くの人でにぎわいます。5月3日(金)にキャンプ場がオープンし、コテージやバンガローなどの準備も万端です。今年も10月末まで大自然の中で、日常から離れて楽しいひとときが過ごせます。



5/12 DCキャンペーン ぶどう畑で会いましょう 安心院の魅力を深堀りしたよ！

安心院にある農村BASEで体験イベントが開催されました。福岡県から家族連れなど、30人が参加しました。ぶどう畑を眺めながら宇佐のソウルフードが盛り沢山のお弁当やジビエのソーセージに舌鼓を打った後は、ドライフルーツを使った発酵ぶどうシロップ漬けなどの体験を農学講座を聞きながら楽しみました。体験後は、ぶどう畑でぶどうの花を見たり、併設ショップでショッピングも楽しめました。